

主催者挨拶

福岡県南地区の柳川で開催されますことは、誠に喜ばしく感謝の気持ちでいっぱいでございます。

ここ県南地区では、市民と行政が共に手を携えながら地道に道守活動を続けて参りました。今回みちづくしを通じて参加者の皆さまから活発なご意見をいただき、道守活動の輪が更に広がりつな



実行委員長
山田三代子



小浜温泉57参加者

◇ 来賓挨拶の後、功労者表彰式で、道守長崎会議の村里静則氏が受賞されました。

◇ 首長対談 新しい「公」ー 道守活動 ～輪を広げつなごろう！～ ◇

各市長は、市の特色 概要を紹介の後、道守との関わり、環境美化の取り組みを報告されました。

- ・柳川市長 「堀と道のクリーンアップ大作戦」260人参加、掘りの泥の除去、消毒も実施 「おもてなし」「住んでよし 訪れてよしの柳川」官民オール柳川で取り組む
- ・大川市長 「道守大川ネットワーク」へ 大川市環境美化ボランティア事業で、物品の支給・貸与・ゴミ処理等の支援を行っている。
- ・大牟田市長 「花街道プロジェクト」行政と道守と一体になって取り組んでいる。大牟田を知ろう！地元へ愛着を！市長が小学校で出前講座を行っている。
- ・うきは市長 「道守うきはネットワーク」が平成27年1月発足 ボランティア7団体で、春は花桃 秋はコスモス 育苗や美化活動で地域の絆が強まっている。



左から 金子健次柳川市長・鳩山二郎大川市長
古賀道雄大牟田市長・高木典雄うきは市長

これから、有明海沿岸道路で街も交流も変わる。佐賀県との連携を！

道守ー風景街道ー道の駅 ◇ 三者連携の取組みの意見交換 ～人と道と風景をつなぐ～ ◇

日豊海岸シーニック・ハイウェイ
橋本正恵

日南海岸きらめきライン
谷越衣久子

うきは市副市長
吉岡慎一

道守九州会議副代表世話人
玉川孝道



「東九州伊勢えび海道」佐伯市(大分)・延岡市(宮崎)と連携して、おもてなし訪れる人が増えてきました。



住んでよし、訪れてよしの魅力あふれる日南海岸づくり。景観を守る風景の点検活動をしている。



「道の駅うきは」を高齢者や女性が生き生き働き、暮らすための地域福祉の拠点として整備してきました。



情報発信をしなければ、無と同じ。認知度を上げる発信を！連携した活動で交流人口を増やそう

◇ 道守会議 活動報告 ◇

- ① 鹿児島県 田島直美 鹿児島2つ目の風景街道「薩摩よりみち風景街道」5市1町が連携して、道路の環境美化 資源の活用と地域の活性化に取り組んでいます。
- ② 佐賀県 三原ユキエ 「佐賀城下ひなまつりおもてなし清掃」は、企業・行政と連携 長崎街道「シュガーロードの観光化」を子供たちの町案内でスタート、楽しみながら繋がる仕組みづくりに取り組んでいます。
- ③ 長崎県 田口昭子 除草した草とEM菌で堆肥を作り 花苗・野菜を育て、収穫した野菜を小学生と料理 地域と連携して「循環型の環境美化」に取り組んでいます。
- ④ 熊本県 西岡ミチ子 道路の清掃 花植えを数人でスタートした「松橋ポトスの会」地域のイベント・研修会にも参加 活動の輪を広げています。



道守長崎会議 田口昭子(西海地区)



交流会アトラクションは、柳川市立矢留小学校5年生 水郷の柳川！名物うなぎの蒲焼！北原白秋生誕の地！ 私達の町は素晴らしい街ですとパネルで紹介 北原白秋の童謡を2曲、合唱 会場の皆さんを感動させました。



道守九州会議交流会懇親会
島原半島を風景街道に
夕日のスポット
トピックス 高校駅伝大会

「小浜温泉57」代表者 鞆殿 勝 TEL:0957-74-2238
雲仙市小浜町マリーナ12 FAX:0957-76-0101

事務局 竹馬朋宏
TEL・FAX:0957-37-2171

裏面へ

懇親会では、活動の資金（財源）は？、行政の支援と協力は？、行政や他団体との連携のテクニックは？、環境美化以外の活動は？、活動の実動人数は？、地域の理解と認知度は？、など等 会議で聞けなかった情報の交換ができました。

「小浜温泉57」の屋台村は、湯せんべい・せんべいの耳・クルスの試食 57だより・パンフレットを配布。また、幟旗を持って会場を回り 小浜温泉をPR



屋台村：道守長崎会議（西海&小浜）



柳川 沖の石太鼓



鳩山二郎大川市長へ「小浜温泉57」だよりとクルスを道守活動と小浜をPR



道守大分会議：伊勢えびの帽子をかぶり「東九州伊勢えび海道」をPR

大会宣言

私たち「道守」は自分たちのまちやみちは自分たちで！できる人ができることから！を合い言葉にボランティア活動をして参りました。今大会で、道守、道の駅、風景街道の、道を舞台に活動している三者連携を具体的に一步踏み出すため、地域情報の発信などの運動を活発にすることが提案されました。それは「地元」を共につくるために行政と協働しながら「新しい公」となる芽を育ててきた私たちの活動を一層、羽ばたかせるでしょう。これからも道守活動を通じて「人づくり」「地元づくり」に貢献できるよう、様々な団体と共に輪を広げ、固く手をつないで前進します！

交流会は、大会宣言を決議し、閉会大会旗が、平成28年度開催県の「道守鹿児島会議」へ引き継がれました

参加者の声
首長対談：道守ボランティア活動の声を 県・市役所の方々にも聞いて欲しかった・・・

11月5日（木）長崎県高校駅伝大会

日本陸連公認 雲仙小浜マラソンコース



1区 女子先頭集団

男子は、諫早・鎮西・瓊浦高校のアンカー勝負
ゴール手前で瓊浦が競り勝ち 28年ぶりのV
女子は、諫早高校が圧勝 21年連続のV
タイム 男子① 瓊浦 2時間10分35秒
女子① 諫早 1時間9分42秒



1区 男子先頭集団

写真：竹馬啓三氏提供

大会前、沿道を清掃いただきましたみなさま ありがとうございます



左奥が平成新山・右が眉山 干潮時は砂紋の造形が見事！

島原半島を日本風景街道に！

普賢岳噴火の火砕流と土石流の堆積で、水無川周辺は大被害を蒙った。

現在は、その土砂で埋立られた地に、雲仙岳災害記念館や体育館・野外スポーツ施設がある。海岸は、日本一の干満の差がある有明海 干満の差を利用して、昔からスキ漁（干石見）がされていた。【写真右】※干満の差：6m以上

島原市平成町海岸



石で囲んだスキ漁跡：奥は九十九島



日向平棚田：左奥が九千部岳

夕日のスポット ⑬ 千々石日向平

国道57号沿い 千々石観光センター前を山手に約2km進むと、白砂青松の名勝の地 千々石の街を一望できる展望台がある。

夕日が千々石断層の向こうに沈み海が輝く、振り向けば 日向平棚田と九千部岳の山なみが夕陽に映え、美しい！



波静かな橋湾：千々石断層

日本ミツバチ「蜂蜜」採取

約25cmの蜂洞（巣箱）に蜂蜜がびっしり詰まっていた 半分は、蜂の食糧に残し 採取するそうです

トピックス 秋の収穫！

「田んぼの学校」イモ掘り体験

11月6日 保育園児：8日 公募参加の方がイモ掘りを体験 8日は、ビニール袋に詰め放題 お持ち帰りいただきました



蜂蜜



蜂洞の蜜



大きい芋 掘ったよ！



大喜びの園児：6日



畑で芋のてんぷら・焼き芋も：8日